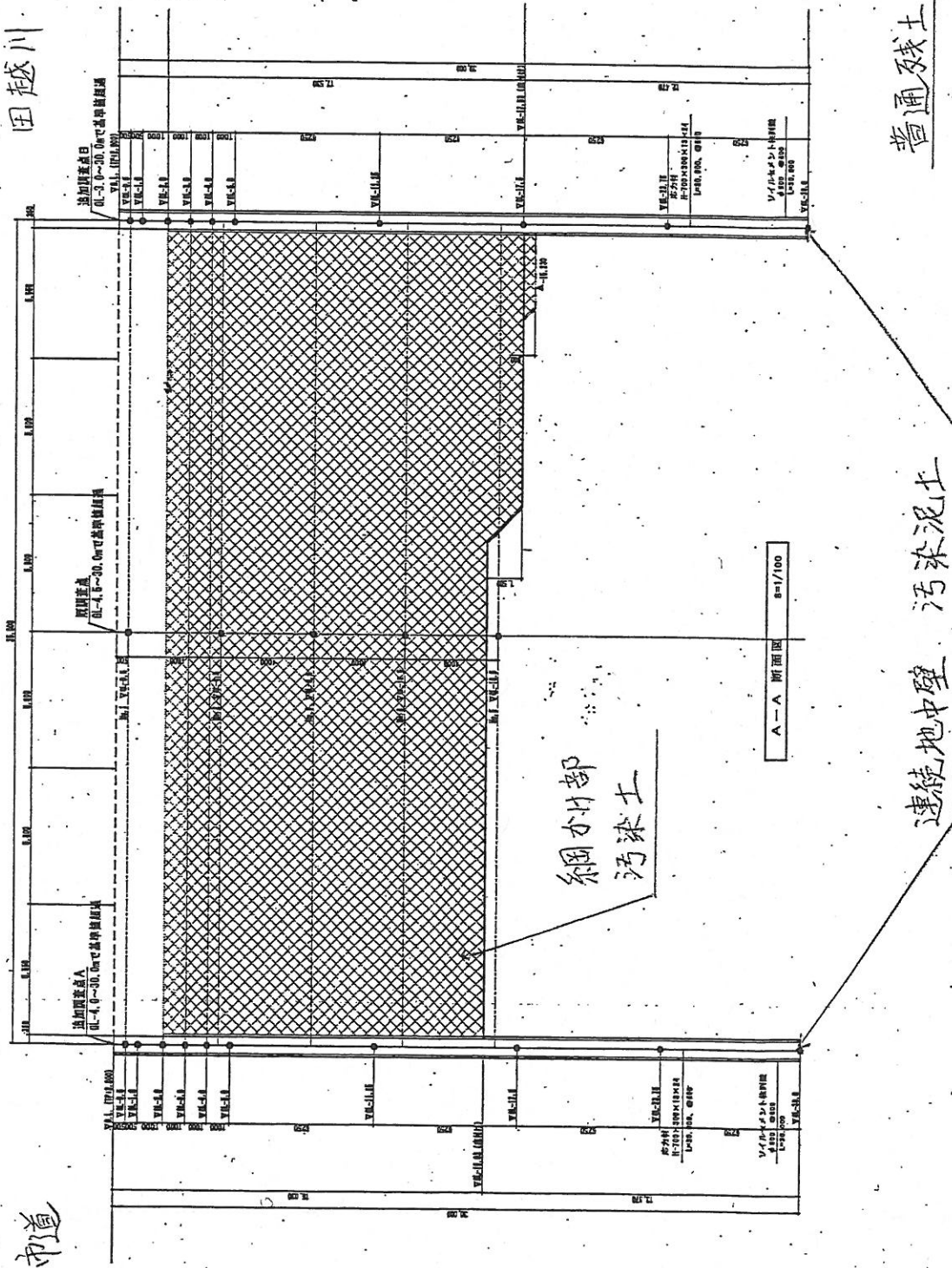


田越川



市道

地表 - 2m } 普通残土  
 汚染土

床付竹  
 地表 - 17.5m

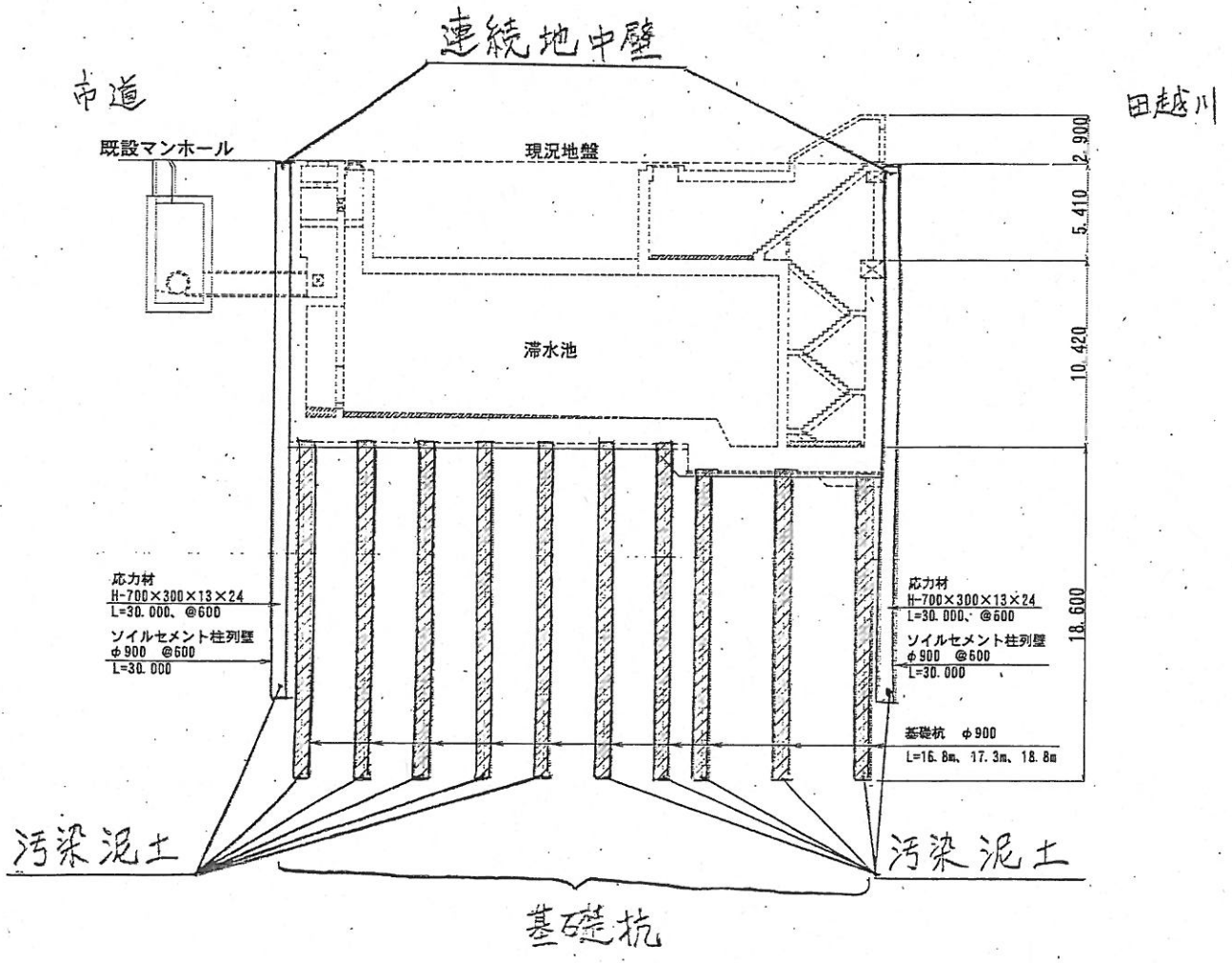
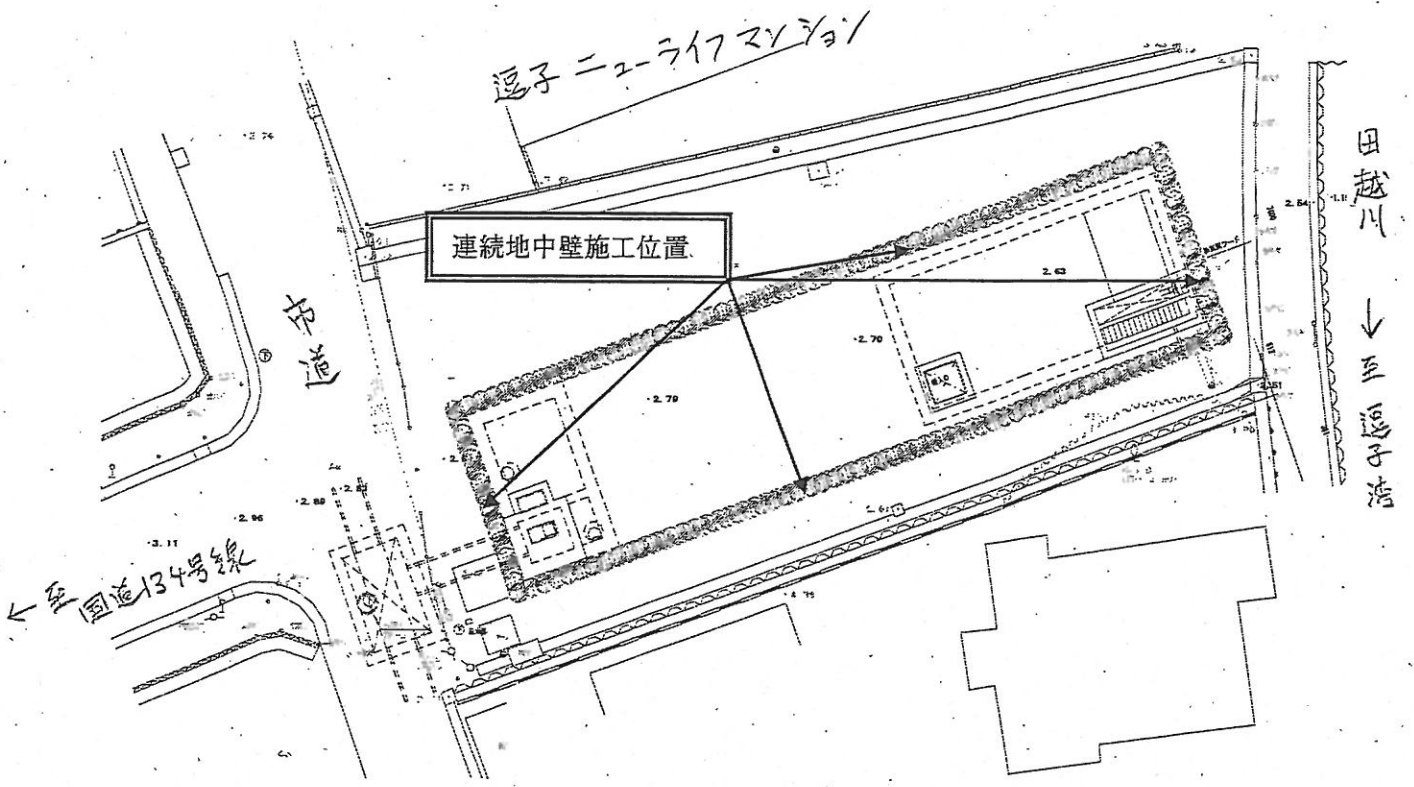
地表 - 30m

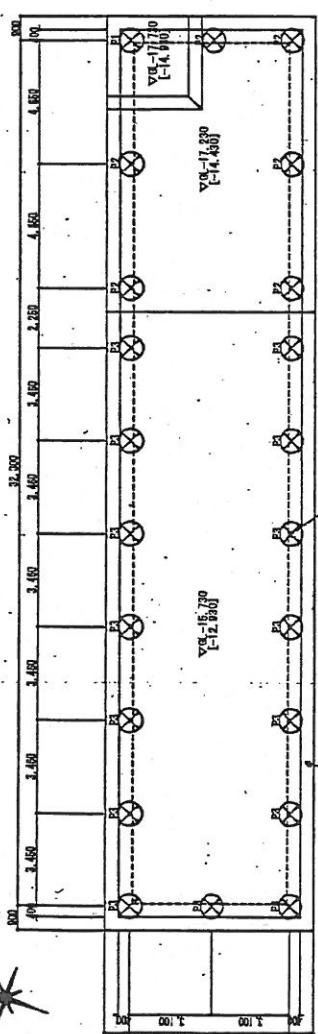
普通残土 713 m<sup>3</sup>  
 汚染土 4,076 m<sup>3</sup>  
 汚染泥土 1,897 m<sup>3</sup>

連続地中壁 汚染泥土

A-A 断面図 1/100

工事名	環境汚染対策
23年度	災害復旧(1)土木
科目名	仮設防護壁(1)
棟 号	5-1/100 防護壁
図 号	5-11



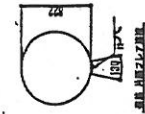
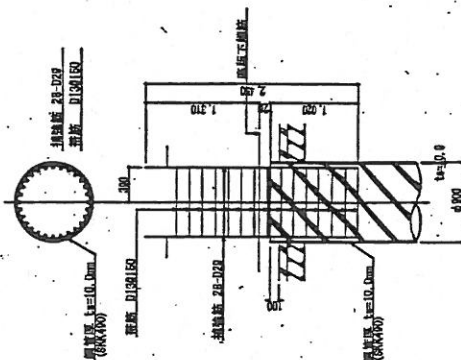


連続地中壁  
基礎杭 22本

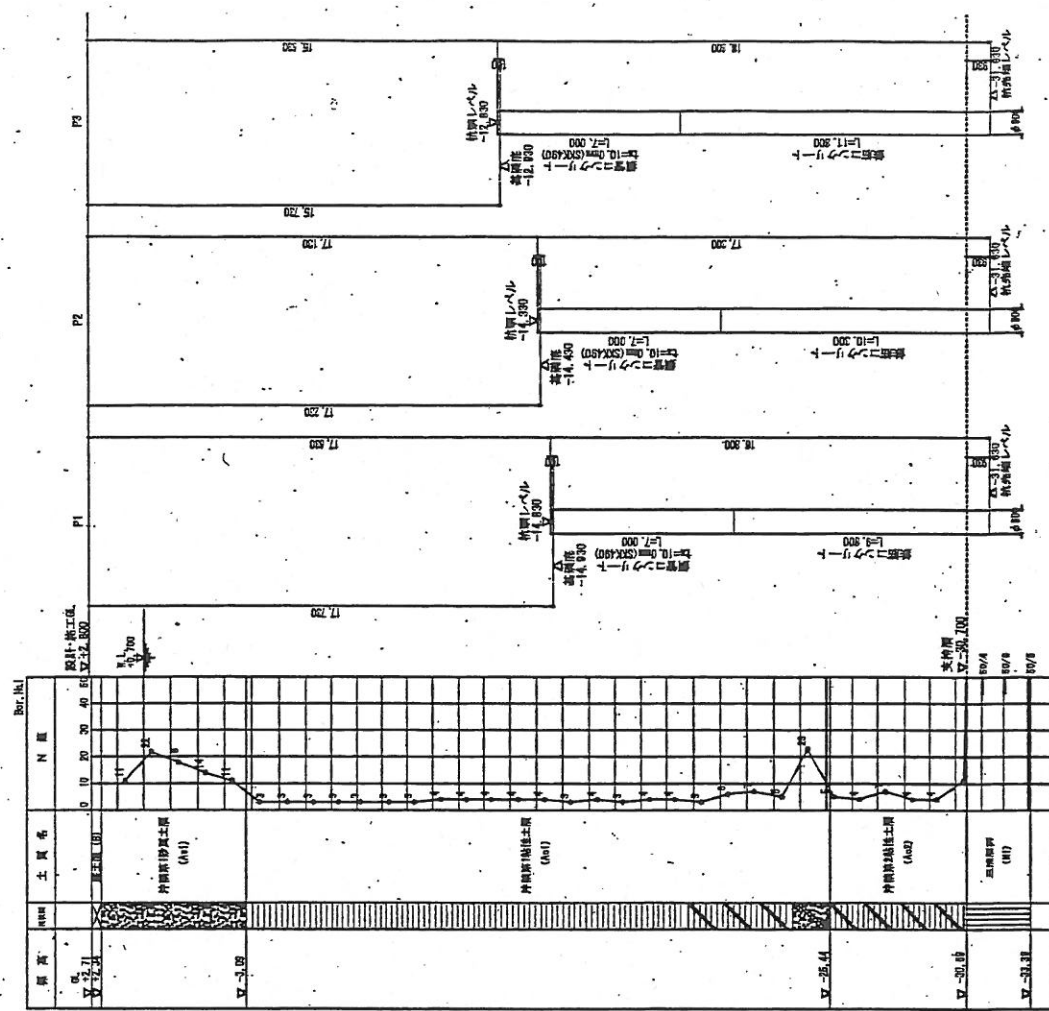
杭・盛土伏図 1:100

- 共通事項 (特記なき限り)
- ・ 体 積:  $\phi 900$
  - ・ 施工法: 場所打立杭工法 (リバー工法)
  - ・ 杭本数:  $n = 22$ 本
  - ・ 材 質: 鋼管 (S10C)
  - ・ 鋼管の質量: 1.70t (杭管等を除く)
  - ・ 鋼管の寸法:  $\phi 900$
  - ・ 鋼管のV面傾斜は、 $\phi 1$ から $\phi 10$ までの傾きを許す。
  - ・ 【 1】の傾斜は、基礎杭レールを許す。

杭群構造詳細図 1/30



杭群構造詳細の進行部分、圧入順序とする。



施工法 1. 場所打立杭工法 (リバー工法)  
 2. 杭-22本 (S10C)  
 3. 鋼管 S10C (内張りブローニング)  
 4. 鋼管打込機 立型打込機 (100mm) 機 房 S025

掘り上

杭番号	基礎深 (m)	杭径 (mm)	杭長 (m)	杭重 (kg)	杭容積 (m³)	杭容積 (m³)	備考
P1	-14.950	$\phi 900$	28.000	16,800	1	42,000	34,430
P2	-14.950	$\phi 900$	28.000	17,800	0	42,000	34,430
P3	-12.950	$\phi 900$	28.000	18,800	16	42,000	34,430
				合計	22		

工事名	新築地中壁工事
工事場所	鹿野市南側1丁目南内
調査日	令和4年 8月14日
調査者	鹿野市建設部河川下水道課